

日本赤十字社長崎原爆諫早病院 看護研究に関するお知らせ

研究課題名	A病院の病棟における内服薬インシデントの発生場面とその要因の分析
研究倫理審査委員会承認番号：	168号（令和8年3月3日）
研究対象者	2023年6月～2025年3月までに提出された内服薬（貼付剤、坐薬を含む）に関するインシデントレポート140件
研究機関	日本赤十字社長崎原爆諫早病院
研究期間	2026年4月1日～2026年8月31日
研究目的と意義	薬剤に関するインシデントレポートの分析を行い、発生場面とその要因を明らかにし、対策を検討することで今後のインシデントの減少につなげたいと考えた。
研究内容	2023年6月～2025年3月のA病院で発生したインシデントレポートから内服薬（貼付剤、坐薬を含む）に関連したインシデントレポートを抽出し、病棟看護師が当事者のものに限定して分析する。データ抽出時は以下の項目を抽出することとする。インシデントが発生した際の状況や場面を把握するために、発生時間、発生場所、発見に至った経緯、事例が発生した背景・要因を収集する。また、A病院の2023年6月～2025年3月のインシデント件数と薬剤に関連した事例の件数を抽出し、全体のインシデントに占めるA病院の薬剤に関するインシデントの発生割合を算出する。
個人情報の取り扱い	・研究に関する情報はすべて匿名化し、個人が特定されることはありません ・本研究により、患者さんの診療や看護に不利益が生じることはありません ・研究データは厳重に管理し、研究終了後は適切に廃棄します
情報利用を希望されない場合 （オプトアウト）	・研究への情報利用を希望されない場合は、下記窓口までお申し出ください。お申し出があった場合、患者さんの情報は研究に使用いたしません
お問い合わせ先	部署名： <u>日本赤十字社長崎原爆諫早病院</u> 担当者： <u>谷尾 佐知子</u> 電話番号： <u>0957-43-2111</u> 受付時間： <u>月～金 9：00～16：00（祝・祭日を除く）</u>